



# 社協だより

令和元年 12 月 15 日 (第 127 号)

発行者  
 社会福祉法人  
 高山村社会福祉協議会  
 TEL 242-1220  
 FAX 242-1222  
 印刷所  
 (株) オフセット

## 台風19号災害ボランティア活動に参加



須坂市災害ボランティアセンターで作業内容を確認



水に浸かった家具類の運びだし (須坂市北相ノ島町)



庭に堆積した泥を土裏に入れて運び出す作業



災害ごみの仮収集所では、種類毎に分けて荷下ろし

一方、高山村社協では、災害応援協定により職員を長野市の災害ボランティアセンターへ派遣するとともに、村内からボランティアを募り、須坂市災害ボランティアセンターへ延べ90人を派遣するなどの活動を行いました。また、今年度は長野圏域9市町村社協の当番社協に当たることから、圏域内で比較的被害が少なかった市町村社協へ、職員の出遣依頼をするなどの調整も行いました。

被害に遇われた方々に心よりお見舞い申し上げます。

現在、村内各施設において災害義援金の募金箱を設置しています。多くの方のご協力をお願いします。

大型で非常に強い台風19号は伊豆半島に上陸。関東から四国までをすっぱり覆う巨大な雨雲が、10月12日(土)から13日(日)にかけて日本列島を北上。短時間で非常に強い雨を各地に降らし、東日本の広域で河川の氾濫や堤防の決壊が続出。甚大な被害となりました。

身近なところでは、千曲川の堤防が13日の未明に長野市穂保地区で決壊。広範囲の浸水被害となりました。また、千曲川右岸の須高地域でも、須坂市豊洲地区(小島町・相ノ島町・北相ノ島町など)や小布施町の千曲川沿い(大島・飯田・山王島などの各地区)でも床上・床下浸水の被害が多数確認されました。

これを受け、被害が大きかった市町村の社会福祉協議会が直ちに災害ボランティアセンターを立ち上げ、全国から支援に訪れるボランティアの皆さんが、スムーズに活動ができるよう体制を整えました。

 社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分金で発行されています。

### 台風19号による 炊き出し

10月12日(日)、高山村社会福祉協議会では、村職員と連携し給食センターとチャオルの2カ所での炊き出しを行いました。

発生からわずか一日でスーパー台風にまで発達し、勢力を保ったまま日本列島に接近し上陸。12日の午後6時には避難勧告が発令されたため、村内6カ所に避難所を開設。その後台風の接近に伴い猛烈な雨となったことから避難指示が発令され、多くの村民が避難所に避難しました。

避難所で温かいおにぎりを食べて頂くこと、毎年行う炊き出し訓練の成果を発揮して大量のおにぎりが完成。少しでも不安を取り除けるような活動につながる事ができました。

これからも地域の力になれるよう、職員一丸となって活動をしていきます。



職員による炊き出し

### 世代間交流

### 「やじまいも掘り」

11月1日(金)、良く晴れた青空の下、チャオル北側のフラワーセンター横で、子育て支援センターを利用する親子とシルバー人材センター高山班の皆さんが、世代間交流「さつまいも掘り」を行いました。



いっぱい掘れるかな～

春に植えたさつま芋の苗は、シルバー人材センターの皆さんに、水やりや草取りなどの管理をして頂いたことで、順調に成長し収穫期を迎えていました。

この日も、朝からシルバー人材センターの皆さんが、蔓を取り除きビニールマルチを剥がして、芋が掘りやすいようすすかり準備を整えて、子どもたちを迎えてくれました。

あいさつの後、早速畑に入っ  
て芋掘りを開始。小さな手で土を掘って行くとすぐに赤紫の芋が顔をのぞかせます。す



芋掘り前の蔓の除去作業

ぐさまシルバー人材の方がスコップで周りの土をほぐしてサポート。さらに、子どもが引く張る株に手を添えてあげると、たくさんの芋がつかつたまま出てきてみんな大喜び。他の株からも、細長い芋や丸い芋、特大サイズなどがごろごろ出てきて大豊作。楽しい芋掘りとなりました。

収穫したいさつま芋は、親子やシルバー人材センターの皆さんが一袋ずつ持ち帰ったほか、子育て支援センターの料理サークルでも使用します。また、芋の蔓は、子育て支援センターが、今後クリスマスに向けた飾り作りのため、丸く束ねて利用します。シルバー人材センターの皆さんありがとうございました。



お芋がたくさん出てきた～

### ふれあいの旅



ふしんの里記念館にて

10月2日(日)、独り暮らし高齢者の皆さんを対象とした、「ふれあいの旅」を実施しました。

今回は、新潟県の妙高山の麓にある「休暇村妙高」が目的地。途中、親鸞聖人の妻、恵信尼の資料を展示する「ふしんの里記念館」を訪問しました。ガラス張りの近代的な建物

### ひとり親家庭交流会

11月13日(日)、ひとり親家庭の皆さんの交流やリフレッシュを目的に、別所温泉へ日帰り旅行を実施しました。

最初に、上田市の生島足島神社に立ち寄り参拝。生きとし生けるものものすべてに生命力を与える神と、満足を与える神が祀られ、時節柄七五三のお参りも行われていました。

次は目的地の別所温泉の旅館へ。信州の鎌倉と呼ばれ国宝や重要文化財が点在し、早速近くの北向き観音に向かわれる方も。また、歩くのが苦

の中には、展示された資料の他映像も見ることができ、あまりなじみのなかった恵信の、善意に満ちた生涯を知る事ができました。

「休暇村妙高」には11時頃に到着。しばらく休憩した後、昼食を兼ねた交流会がスタート。おいしい料理に舌鼓を打ち、和やかなうちに交流会が終了。出発までの間にホテル自慢の温泉も満喫しました。

ホテルを出発した後は、「道の駅あらい」で海産物などのお買物。ゆったりと一日を楽しんで参加者からは、「年一度では物足りないので回数を増やしてほしいなど、主催者にとって嬉しい感想も聞かれました。

手な方は、温泉を楽しんだりお茶を飲んだり、思い思いに過ごしました。  
天候に恵まれ、しっかりリフレッシュできた一日となりました。



別所温泉の旅館にて

### 北信地区7市町村 社協合同企画

## 婚活イベントを開催

9月29日(日)、北信地区7市町村(高山村・中野市・山ノ内町・飯山市・木島平村・野沢温泉村・栄村)社協等が合同で、「いい出会いイン北信州なちゅら」を開催しました。

今年飯山市社協が当番で、飯山市に新たに誕生した飯山市文化交流館「なちゅら」をメイン会場として、①パティスリーヒラノ監修「パナポート」作り。②ノルディックウォーキングで飯山の名所めぐり。③「内山紙」手すき和紙&彫金体験の3つのコース

を企画。独身の男女約80人が参加しました。それぞれのコースでは、男女でペアを組んで共同作業等を行い、互いの距離を縮めていきました。体験後は全員でパーティー。告白タイムとマッチングで9組のカップルが誕生しました。今後お付き合いが進展し、ゴールインできることを期待します。



「なちゅら」では80人の大パーティー

## ◆◆◆ デイサービスセンター運動会 ◆◆◆

デイサービスセンターでは、10月1日〜7日までの一週間、運動会を実施しました。仮装した職員やボランティアの皆さんが、司会者や応援団長となつて雰囲気盛り上げます。



運動会を盛り上げる応援団長

利用者の皆さんは紅白に分かれ、綱引つ張り・玉入れ・パン食い競争を行い、最後は秋の歌「もみじ」を全員で輪唱。運動会終了後は、お茶を飲みながらパン食い競争で獲得したパンを食べたりと楽しんでいただきました。運動会には、B型作業所で働く皆さんが参加する日もあり、一段と賑やかでした。参加された皆さんお疲れ様でした。ボランティアの皆さんありがとうございました。

## シルバーワッキング



村管理栄養士が調理の説明

11月21日(木)、ひとり暮らし高齢者の皆さんの料理教室を開催しました。今回のテーマは「認知症予防」。脳の神経や血管を守るために有効とされる、鯖をメインとした料理に挑戦していただきました。参加者には男性2名も含まれていて、さらに食生活改善推進協議会からも男性1名が参加されました。班ごとに分かれ、作業を分担して調理を行うとたちまち料理が出来上がり、みんなて試食。減塩とは思えないおいしさでした。ご協力頂いた皆さんの皆さん、老連女性部の皆さんありがとうございました。



調理終了後の食事会

## デイサービスセンター避難訓練

10月18日(金)、デイサービスセンターでは、火事を想定した避難訓練を行いました。厨房が火元で避難を呼び掛ける館内放送が入り、利用者の皆さんをいち早く隣の保健福祉総合センターへ移動するため、すべての送迎車に効率よく分乗していただき避難しました。全員の避難が完了した後、立

ち会って頂いた須坂市消防署高山分署の消防士から、有事の際は職員への対応や連携が大切、などのお話をいただきました。



避難先では訓練の講評も

## B型事業所 秋の遠足



霊仙寺湖畔の散歩を楽しむ参加者

10月26日(土)、就労継続支援B型事業所に通う障がい者の皆さんの秋の遠足で、飯綱町の「むれ天狗の館」を訪れました。

当日は曇りて少し肌寒い日でしたが、参加した障がい者の皆さんは、散歩をしたり買い物を楽しんだり、家族と一緒に温泉に入ったりと、ゆつくりリフレッシュ出来た一日となりました。

## 松の湯倶楽部 秋の遠足

松の湯倶楽部では、飯山市の「高橋まゆみ記念館」へ秋の遠足に出掛けました。

展示された人形を見た参加者の皆さんは、「この人形はあの人に似ている」などと話しながら館内を見て回りました。

お昼を、新しくできた道の駅「ふなの駅」で食べ、地元産の野菜なども購入。台風19号で、飯山市内も冠水などの被害がありました。今回の遠足も、買い物をする事で被災地支援になればと思えます。



高橋まゆみ記念館にて

ご芳志

ご芳志に対し心より感謝申し上げます。

わらび温泉まつり実行委員会 様  
金 1万6千円

おごっそに乾杯！実行委員会 様  
金 1万円



藍畑で農作業ボランティア

9月21日(出)23日(月)、東日本大震災で被害にあった宮城県南三陸町で、復興ボランティア活動が行われました。  
震災が発生してからすでに8年が経過し、現地は土地のかさ上げなどの土木工事が進んで、徐々にその姿が変わりつつあります。  
津波で多くの人命が失われたことにより、農業や漁業の働き手不足が深刻化。ボランティアの復興

東日本大震災復興  
ボランティア

社協からのお知らせ

世代間交流事業

支援活動も、そうした支援に切り替わってきています。今回の活動も、伝統的な地域産業「藍染」の原料を栽培する農家が、働き手を失って廃業の危機に陥っているため、農作業のお手伝いなどの支援を行いました。

高山村社会福祉協議会では、子育て支援センターと共催で今年度2回目の世代間交流事業「繭玉づくり」を開催します。大勢のご参加をお待ちしています。

日時 令和2年1月10日(金)  
午前10時～12時  
場所 保健福祉総合センター(チャオル)

申込みお問い合わせは社協事務局まで。  
☎242-1220

※10月12日～13日に予定していた、長野圏域8市町村合同企画の「移住婚活ツアー」は、台風19号の影響に配慮し中止させていただきました。  
※11月10日に予定した「社協ふれあい祭り」は、近隣の台風で被災した地区へのボランティア支援を優先し、延期にさせていただきました。

年末・年始休業のお知らせ

年末・年始、各施設は休業とさせていただきます。

デイサービスセンター

12月31日(火)～1月3日(金)

高齢者福祉センター

12月29日(日)～1月3日(金)

就労継続支援B型事業所  
(障害者等共同作業所)

12月28日(土)～1月5日(日)

高齢者福祉センター 1月、2月 利用計画

令和2年1月

日	曜日	行政区名	日	曜日	行政区名
1	(水)	休 所 日	17	金	千本松、新堀、堀之内
2	(木)	休 所 日	18	土	水中、久保
3	(金)	休 所 日	19	日	障がい者の皆さんの利用日
4	土	宮関、荻久保	20	月	赤和、荒井原
5	日	蔵平、天神原、温泉	21	火	紫、緑ヶ丘
6	月	千本松、新堀、堀之内	22	水	二ツ石、松南、黒部
7	火	水中、久保	23	木	駒場、松原
8	水	赤和、荒井原	24	金	牧、福井原
9	木	紫、緑ヶ丘	25	土	榊形、三郷
10	金	牧、福井原	26	日	中原、なかひら
11	土	二ツ石、松南、黒部	27	月	宮関、荻久保
12	日	駒場、松原	28	火	蔵平、天神原、温泉
13	月	榊形、三郷	29	水	千本松、新堀、堀之内
14	火	中原、なかひら	30	木	水中、久保
15	水	宮関、荻久保	31	金	牧、福井原
16	木	蔵平、天神原、温泉			

令和2年2月

日	曜日	行政区名	日	曜日	行政区名
1	土	赤和、荒井原	17	月	駒場、松原
2	日	紫、緑ヶ丘	18	火	榊形、三郷
3	月	二ツ石、松南、黒部	19	水	中原、なかひら
4	火	駒場、松原	20	木	宮関、荻久保
5	(水)	休 所 日	21	金	蔵平、天神原、温泉
6	木	榊形、三郷	22	土	千本松、新堀、堀之内
7	金	中原、なかひら	23	日	水中、久保
8	土	宮関、荻久保	24	月	赤和、荒井原
9	日	蔵平、天神原、温泉	25	火	紫、緑ヶ丘
10	月	千本松、新堀、堀之内	26	水	二ツ石、松南、黒部
11	火	水中、久保	27	木	駒場、松原
12	水	赤和、荒井原	28	金	牧、福井原
13	木	紫、緑ヶ丘	29	土	榊形、三郷
14	金	牧、福井原			
15	土	二ツ石、松南、黒部			
16	日	障がい者の皆さんの利用日			

※上記の曜日以外にもご利用いただけますので希望される場合には、社協事務局までご連絡ください。